

- 四條畷市は、大阪都心の近郊に位置しながら、市域の約3分の2を北生駒山地が占める、緑豊かなまちである。その山地は、金剛生駒紀泉国定公園に指定され、森林の大部分は天然林が主体となっており、人工林は一部の地域に限定されている。
- 本市では、森林機能の保全と市民の憩いの場を提供することを目的として「四條畷市森林整備に係る取組方針」を策定しており、方針に沿って森林整備の取り組みを進めている。
- 令和3年度においては、風倒被害防止を目的とした竹木の伐採を実施した。
- 令和4年度は、引き続き方針に沿った取り組みを進めるべく、検討を行いながら事業を進める。

## □ 事業内容

### Ⅰ 市による間伐の実施

- ・ 経営管理集積計画の策定が困難な人工林で、防災上等の理由から早期に整備が必要な森林、特に自然災害から暮らしを守る取り組みとして、台風などで被害を受けた風倒木など、緊急性の高い危険木を中心に防災対策として実施。
- ・ 竹林の管理不足により、管理されていない竹林が拡大し、風倒被害をもたらす可能性があるため、危険性が高い林班から間伐を実施。

【事業費】2,431千円（全額譲与税）

【実績】高木伐採 N=21.0本

## □ 事業スキーム

### Ⅰ 市による間伐の実施

市  委託業者

## □ 工夫・留意した点

- ・ 市所有の土地のみ伐採を行うため、誤って私有地の伐採を行わないよう土地の境界に注意して事業を行った。
- ・ 危険木伐採の発注において、高所作業車による高木伐採の事例がなかったため、専門業者から聞き取りを行った。

## ◇ 基礎データ

①令和3年度譲与額	4,899千円
②私有林人工林面積（※1）	734ha
③林野率（※2）	1.3%
④人口（※3）	55,177人
⑤林業就業者数（※4）	0人

※1：「2020農林業センサス」より

※2：「大阪府森林計画」より

※3：「R2国勢調査」より

※4：「H27年国勢調査」より

